第8回 夫婦の手紙・絵手紙コンクール表彰式

いい夫婦の日に感謝の手紙

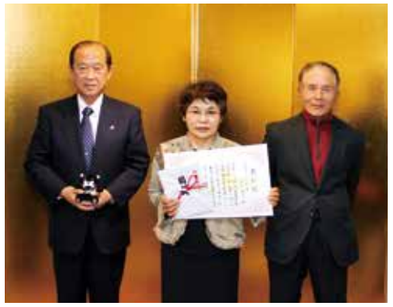
「第8回夫婦の手紙・絵手紙コンクール」の表彰式が11月22日（いい夫婦の日）、菊池夢美術館で行われました。このコンクールは「おしどり夫婦の里」、「妻（女性）を大切にするまち」である本市のイメージづくりの一環として、平成17年にスタート。今回は全国各地から手紙の部76点、絵手紙の部に325点の応募がありました。

表彰式では、32人の受賞者に賞状と副賞が手渡されました。受賞者を代表して夫婦の手紙大賞の末川鶴子（すえかわつるこ）さん（熊本市）が、夫への感謝の気持ちを込めた作品を朗読。会場からは大きな拍手が送られました。

表彰式終了後、受賞者は菊池市民広場で開催された「ほの宵まつり」にも参加。竹灯篭で彩られた幻想的な菊池の夜を満喫していました。

今回応募された全作品は、1月20日㈪まで菊池夢美術館に展示しています。ぜひご覧ください。

夫婦の絵手紙最優秀賞作品
髙木（たかき）ルミさん（高野瀬）



左から福村市長、夫婦の手紙大賞を受賞した末川鶴子さんと夫の佳房（よしふさ）さん

夫婦の手紙　大賞作品

末川鶴子さん

思えば三年前の夏の暑い日でしたね。当時99才になる私の母が「鶴子さんと一緒がよか。」と言ったのは、突然の事に、私は一瞬途惑いましたが、あなたは「ばあちゃんの残りの人生、好きなようにしてやってよかたい。」と言ってくれましたね。その言葉は、私と母に幸福と勇気を与えてくれました。

しかし、高令の母と一緒に暮らす老々介護は、あなたにも大きな負担をかけることになりましたね。母が体調を悪くすると、すぐに病院へ車を走らせてくれて、ありがとうの言葉では言い尽くせない程の感謝の気持ちで、いっぱいでした。

昨年は私達も金婚式。日頃、多くは語らないけれど、ポッとさせてくれる優しいあなたに支えられ、ここまでこれました。これからも残された人生を時々はリフレッシュすることも忘れず、余生を楽しんで生きましょう。

今回、ここに感謝の気持ちと言葉を伝えることが出来ました。「ありがとう。」

切り取り

エプ婚　～きくちごはん～　（独身者交流会）　申込書

※太枠内の項目全てをご記入ください。　　平成　　年　　月　　日

現住所			
氏名（フリガナ）		性別	男性・女性
生年月日		年齢	
連絡先	携帯・自宅		
メールアドレス	携帯・ＰＣ		
職業 ※該当にチェック	□会社員　□公務員　□自営業　□農林漁業 □パート・アルバイト　□無職　□その他	勤務先 名　称	
申し込みの動機 ※自由にお書きください			

※本申込書に以下を添えて申し込みください。
①本籍地の市町村発行の【独身証明書】
②運転免許証など公共機関が発行した【顔写真付きの身分証明書の写し】

※参加費は男女とも１人 1,000 円です。当日会場でお支払いください。

※独身証明書は独身であることの確認のために提出していただきますので、できるだけ申込日直近のものを添付してください。

※本申込書の個人情報については、秘密を厳守し、本交流会以外の目的に使用しません。

※※　誓　約　書　※※

1. 私は独身であり、本申込書に記載する事項について、偽りはありません。
2. 本交流会において菊池市に重大な過失がある場合を除き、いかなる場合も菊池市に責任を求めません。
3. 本交流会をとおして交際をする機会がある場合は、当事者間の責任によるものとし、当事者間でトラブルがあった場合には菊池市などに一切責任を求めません。
4. 本交流会で知り得た個人情報などについては、第三者へ譲渡しません。

上記項目を遵守し、社会人として誠実な行動をとることを誓約します。

平成　　年　　月　　日　　署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（本人の自署とします）

事務局記入欄	受付印	受付番号		申込書（添付書類含む）	備考
				持参・郵送	

※参加を希望する人は、本申込書に必要事項を記入して切り取り、必要書類を添えて１月 25 日㈮までに企画振興課（〒 861−1392 菊池市隈府 888）へ直接または郵送にて提出してください。

※定員は男性 18 人、女性 18 人です。申し込み多数の場合は抽選とさせていただきますのであらかじめご了承ください。（抽選結果はメールなどでお知らせします）